

令和3年度選考採用（語学選考）の実施について

- 1 採用機関 北海道公安調査局，東北公安調査局，関東公安調査局，中部公安調査局，近畿公安調査局，四国公安調査局，九州公安調査局
- 2 公募の内容 法務事務官（公安調査官／係員級）選考採用
- 3 職務の内容及び待遇等
 - (1) 国内外の公安情報の収集等に従事する係員級の公安調査官（公安職俸給表（二）適用）として採用し，その後，国家公務員一般職試験（大卒程度試験）合格者相当として任用します。
 - (2) 上記採用機関での採用になります。その後，公安調査庁（本庁），全国の公安調査局・公安調査事務所等に異動することがあります。
 - (3) 給与は，「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき，これまでの経歴などを考慮して決定・支給されます。
 - (4) 勤務時間は，1週間当たり38時間45分，原則として土・日曜日や祝日等の休日は休みです。休暇には，年20日の年次休暇（9月1日採用の場合，採用の年は6日。残日数は，20日を限度として翌年に繰り越し）のほか，病気休暇，特別休暇（夏季，結婚，出産，忌引等），介護休暇があります。また，ワークライフバランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として，育児休業制度等があります。
- 4 応募資格
次の(1)及び(2)の両方に該当する者。
 - (1) 平成8年4月1日以前生まれで大学，短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又はこの者と同等の資格があると認められる者。
 - (2) 下記5の「求める人材」欄の(1)から(3)のいずれかに該当し，かつ(4)及び(5)の両方に該当する者。

※ なお，以下に該当する方は応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 国家公務員法第38条の規定により，国家公務員となることができない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ，その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるま

での者

- ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ④ 国家公務員法第81条の2（定年による退職）に該当する者

5 求める人材

次の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ(4)及び(5)の両方に該当する者。

(1) アラビア語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（実用アラビア語検定3級の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ 中東・北アフリカ等の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(2) ロシア語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（ロシア語能力検定試験2級以上の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ C I S地域の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(3) 中国語

ア 難易度の高い文章を理解し、翻訳できる能力を有する者（中国語検定試験2級以上の資格を有する者又はこれに相当する能力を有する者）

イ 中国の政治・経済・社会情勢及び文化に関する広範な知識を有する者

(4) 高いコミュニケーション能力を有し、語学能力を駆使して国内外の公安情報の収集等に積極的に取り組める者

(5) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者

6 採用予定人数 各採用機関とも若干名

7 採用予定時期 令和3年9月1日

※ ただし、採用時期が前後することもあり得ます。

8 選考日程

受付期間	令和3年6月18日（金）（必着・締切日厳守）
第1次選考	令和3年6月下旬（予定） ※合格者に対してのみ、第2次選考進出の連絡をします。
第2次選考	令和3年7月上旬（予定） ※合格者に対してのみ、第3次選考進出の連絡をします。
第3次選考	令和3年7月中旬（予定） ※合格者に対してのみ、連絡します。

9 選考方法

第1次選考	書類選考
第2次選考	筆記及び面接試験（語学能力及び人柄、対人能力等についての試験）
第3次選考	最終面接試験（人柄、対人能力等についての試験）

※ 試験地：第2次及び第3次選考は各採用機関で実施（予定）

10 応募方法

希望する採用機関に対し、次の必要書類を封筒に入れ簡易書留で送付してください。送付に当たっては、封筒に「係員級選考採用関係書類在中」と朱書きしてください。

なお、複数の採用機関に応募することはできません。

【必要書類】

(1) 履歴書

ア J I S規格のものを使用

イ 顔写真（3か月以内に撮影したカラー写真）を貼付

ウ 中学卒業以降の学歴、職歴、賞罰を記載

(2) 上記4（1）を証明する書類（「卒業証明書」（写し）など）

(3) 在職証明書（現在まで一切のもの。なお、間に合わない場合は、要相談）

(4) 職務経歴書又は活動経歴書（任意の様式により具体的な職務／活動内容を記載）

(5) 語学資格の証明書（写し）、又は語学能力を証明できる資料

(6) 志望動機（A 4 版 1 枚程度）

※ 志望動機は可能な限り P C で作成・印刷したものを提出願います。

※ 必要書類に虚偽の記載がなされている場合には、採用が取り消される場合があります。

※ 提出された書類の返却はいたしませんので、あらかじめ御了承ください。

【送付先】

採用機関	所在地（応募書類送付先）	連絡先
北海道公安調査局	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎8階	総務部人事担当 011-261-9801
東北公安調査局	〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町7-25 仙台第3法務総合庁舎	総務部人事担当 022-721-2704
関東公安調査局	〒102-0074 東京都千代田区九段南1-1-10 九段合同庁舎内	総務部人事担当 03-3261-8585
中部公安調査局	〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸4-3-1 名古屋法務合同庁舎B棟2階	総務部人事担当 052-951-4531
近畿公安調査局	〒540-0012 大阪府中央区谷町2-1-17 大阪第二法務合同庁舎内	総務部人事担当 06-6943-7771
四国公安調査局	〒760-0033 香川県高松市丸の内1-1 高松法務合同庁舎7階	総務部人事担当 087-822-6669
九州公安調査局	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-5-25	総務部人事担当 092-721-1845

福岡第1法務総合庁舎5階